

資 料

三重の子どもをとりまく現状

1 統計データ

(1) 年少人口の推移

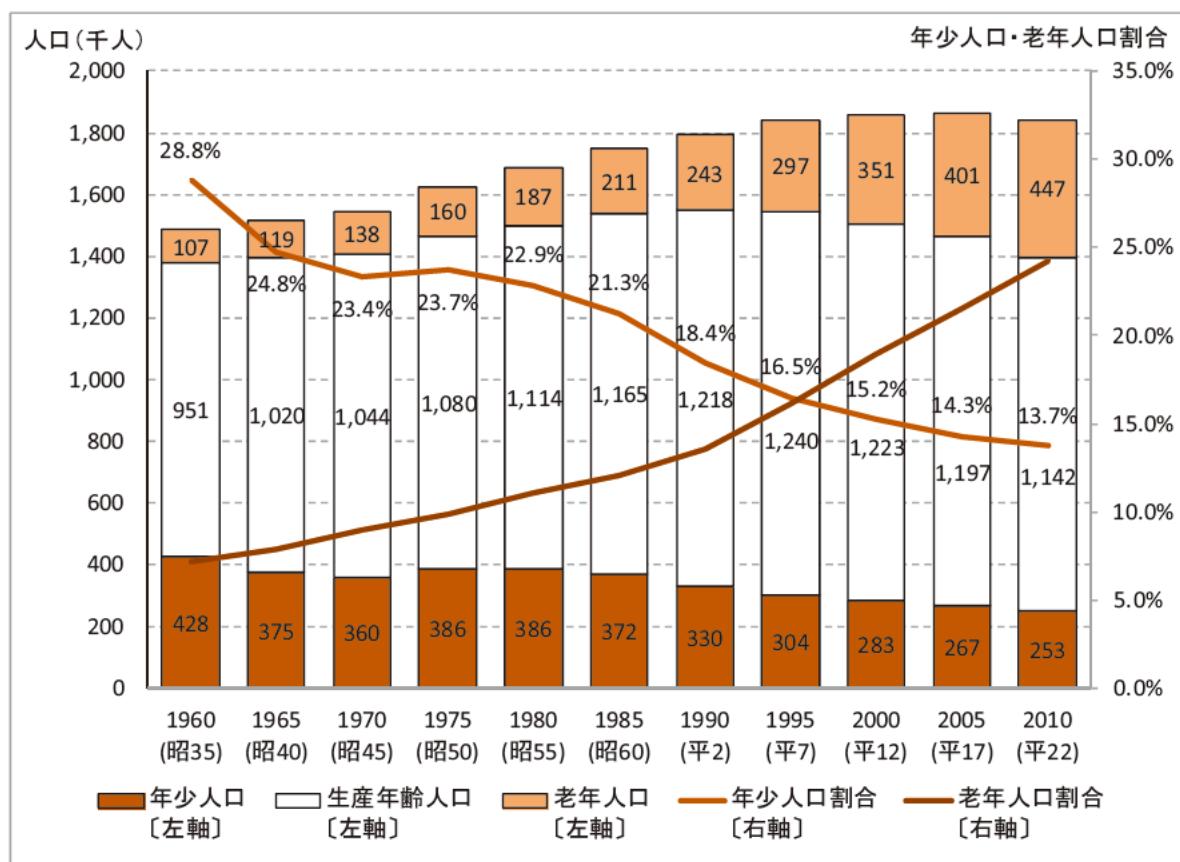
年々減少する子どもの数

総務省の国勢調査によると、2010（平22）年10月1日現在、本県の年少人口（0～14歳）は25万3,174人、県民総人口に占める割合は13.7%となっています。これに対して、生産年齢人口（15～64歳）は114万2,275人（対県民総人口割合62.0%）、老人人口は44万7,103人（対県民総人口割合24.3%）となっています。

本県の年少人口の県民総人口に占める割

合の推移をみると、1960（昭35）年には28.8%と3割弱を占めていましたが、1970（昭45）年までに23.4%と減少し、1975（昭50）年には第2次ベビーブーム（1971～1974年）の影響などにより若干増加しましたが、その後、現在に至るまで、減少し続けています。逆に、老人人口割合は、確実に増加し続け、2000（平12）年以降は年少人口より老人人口が多い状況にあります。

図6－1 年齢階層別人口の推移（三重県）

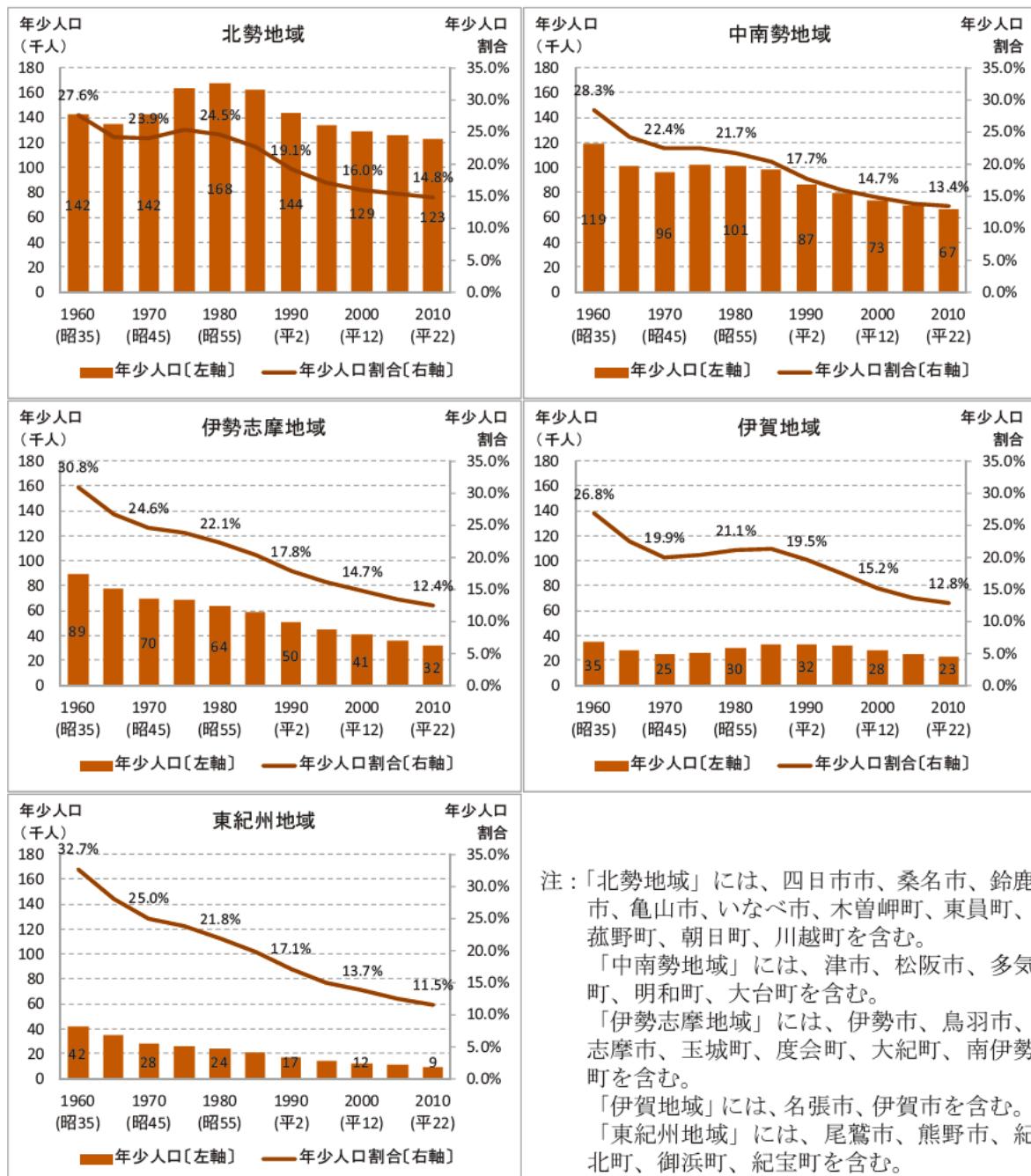


資料：総務省「国勢調査」

地域別に年少人口の推移をみると、近年はどの地域も減少傾向にあります。全体をとおしてみると伊勢志摩地域及び東紀州地域において、年少人口の構成割合が大幅に低下しています。特に東紀州地域は、1960（昭

35）年には5地域の中で最も年少人口割合が高く32.7%を占めていましたが、2010（平22）年には最も低くなり、11.5%まで低下し、人口減少と相まって、年少人口が著しく減少しています。

図6－2 地域別の年少人口・年少人口割合の推移（三重県、5地域）



注：「北勢地域」には、四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、木曽岬町、東員町、菰野町、朝日町、川越町を含む。

「中南勢地域」には、津市、松阪市、多気町、明和町、大台町を含む。

「伊勢志摩地域」には、伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町を含む。

「伊賀地域」には、名張市、伊賀市を含む。

「東紀州地域」には、尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町を含む。

資料：総務省「国勢調査」

(2) 出生数、出生率の推移

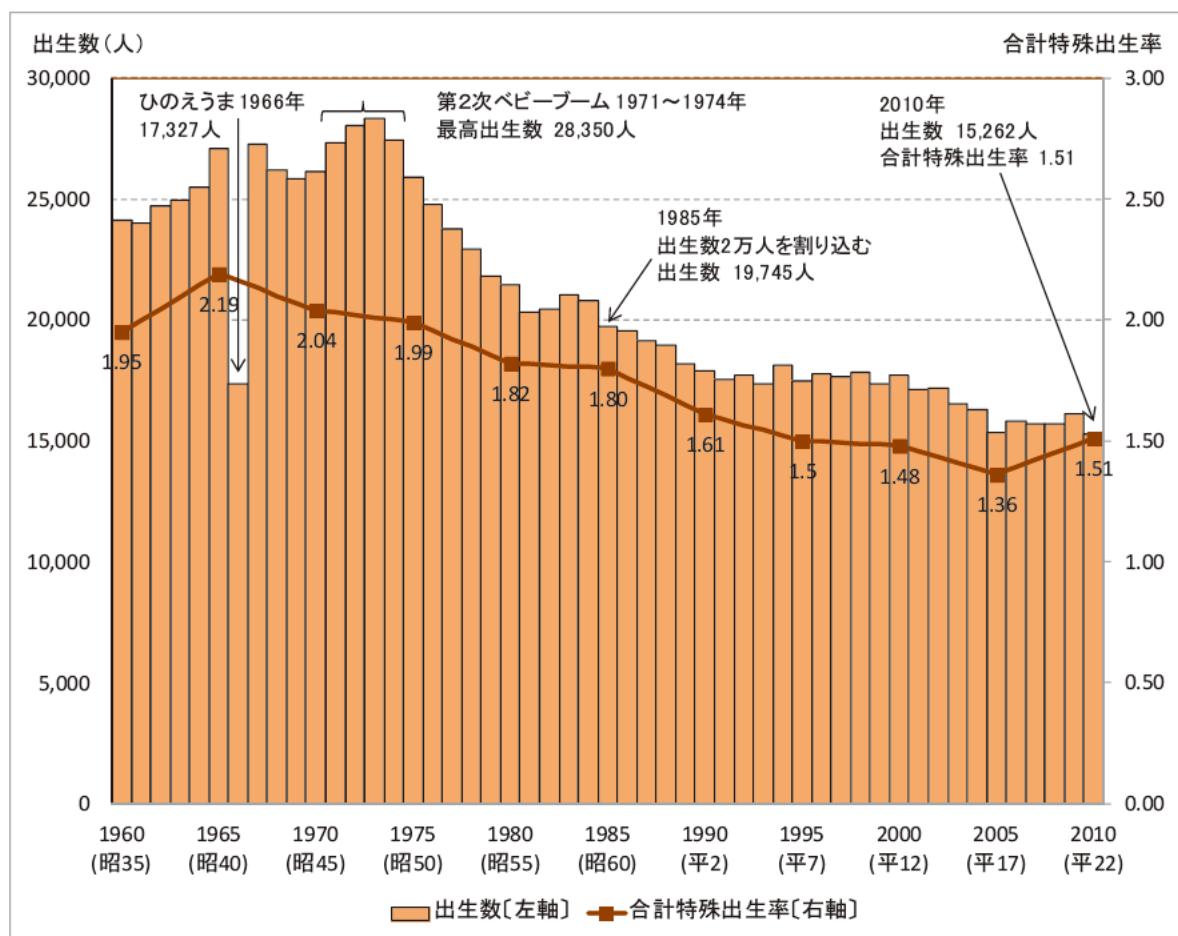
出生率はやや回復も、出生数は減少傾向

本県の年間の出生数は、第2次ベビーブーム（1971～1974年）の頃には、2万8千人程度でしたが、1973（昭48）年の28,350人を頂点に減少しはじめ、1985（昭60）年には初めて2万人を割り込みました。それ以降、多少の増減はあるものの、全体として減少しており、2010（平22）年には、過去最低の15,262人となっています。

合計特殊出生率*については、第2次ベビ

ーブームの頃には2.0前後でしたが、1975（昭50）年に2.0を下回り、2004（平16）年に1.34まで低下、その後やや上昇して、2010（平22）年には1.51となっています。なお、全国平均においては、2005（平17）年に過去最低の1.26まで落ち込みましたが、2010（平22）年では1.39となっており、三重県は、これまで全国平均よりはやや高い数値で推移しています。

図6-3 出生数と合計特殊出生率の推移（三重県）



資料：厚生労働省「人口動態統計」、三重県医療政策室、三重県統計室「三重県統計書」

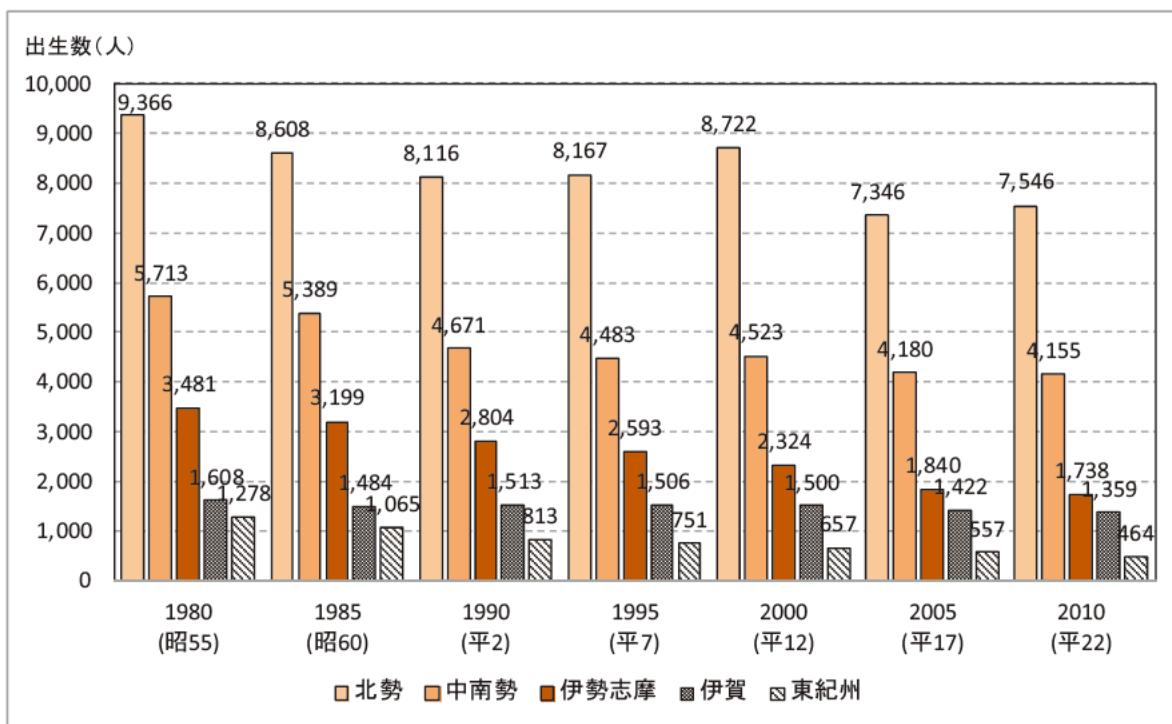
* 合計特殊出生率：15～49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性がその年次の年齢別出生率で一生の間に子どもを生むとした場合の子どもの数を指す。人口を維持するためには、2.08人が必要とされている。

1980（昭55）年から2010（平22）年までの地域別の出生数の推移をみてみると、地域によっては多少の増減があるものの、全体としては減少しています。

北勢地域、中南勢地域、伊賀地域では出生数の減少幅があまり大きくはありませんが、伊勢志摩地域、東紀州地域では、長年にわたる人口流出、とりわけ若年人口の流出によっ

て、かなり減少幅が大きくなっています。伊勢志摩地域では、1980（昭55）年の3,481人に対して、2010（平22）年には1,738人とほぼ半減しており、東紀州地域では、1980（昭55）年の1,278人に対して、2010（平22）年には464人と3分の1近くまで大きく減少しています。

図6-4 地域別の出生数の推移（三重県、5地域）



資料：厚生労働省「人口動態統計」、三重県医療政策室、三重県統計室「三重県統計書」

(3) 世帯人員の推移

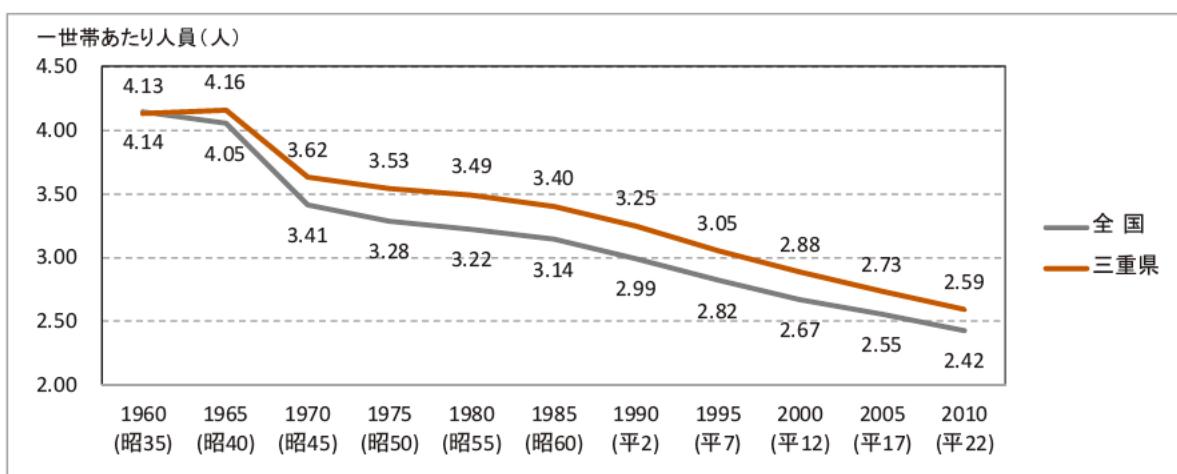
核家族化と子どもの減少の進行

総務省の国勢調査から、一世帯あたりの世帯人員の推移をみると、三重県は、1965（昭40）年以降、全国平均よりやや多い数値で推移していますが、1965（昭40）年に4.16人であったものが、2010（平22）年では2.59人まで減少しています。核家族化が進行したこと、さらに近年における単独世帯の著しい

増加も世帯人員減少の要因となっています。

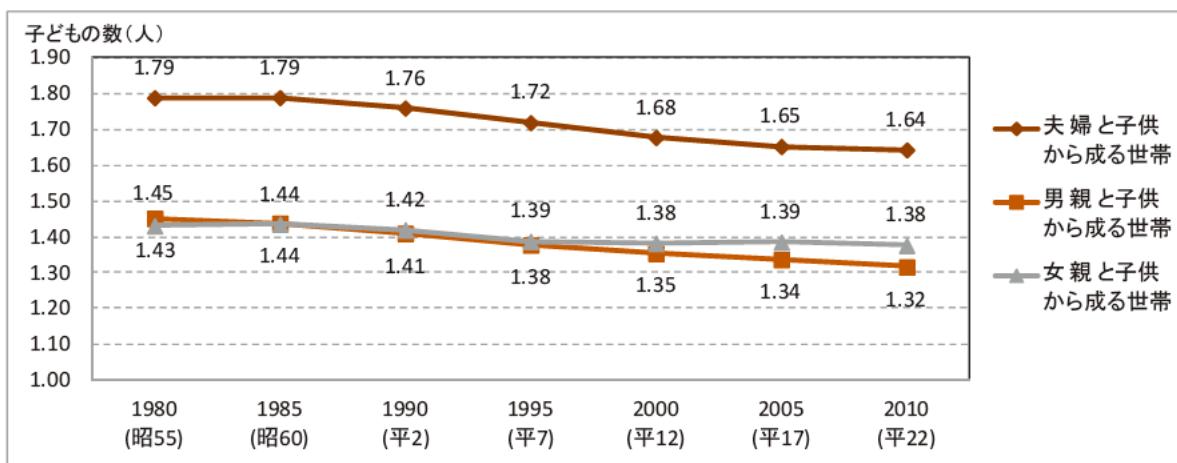
また、核家族における子どもの数の推移をみると、徐々に減少しており、2010（平22）年には、夫婦と子どもからなる世帯で1.64人、ひとり親と子どもからなる世帯で1.32～1.38人となっています。

図6－5 一世帯あたりの世帯人員の推移（三重県、全国）



資料：総務省「国勢調査」

図6－6 核家族における子どもの数の推移（三重県）



資料：総務省「国勢調査」

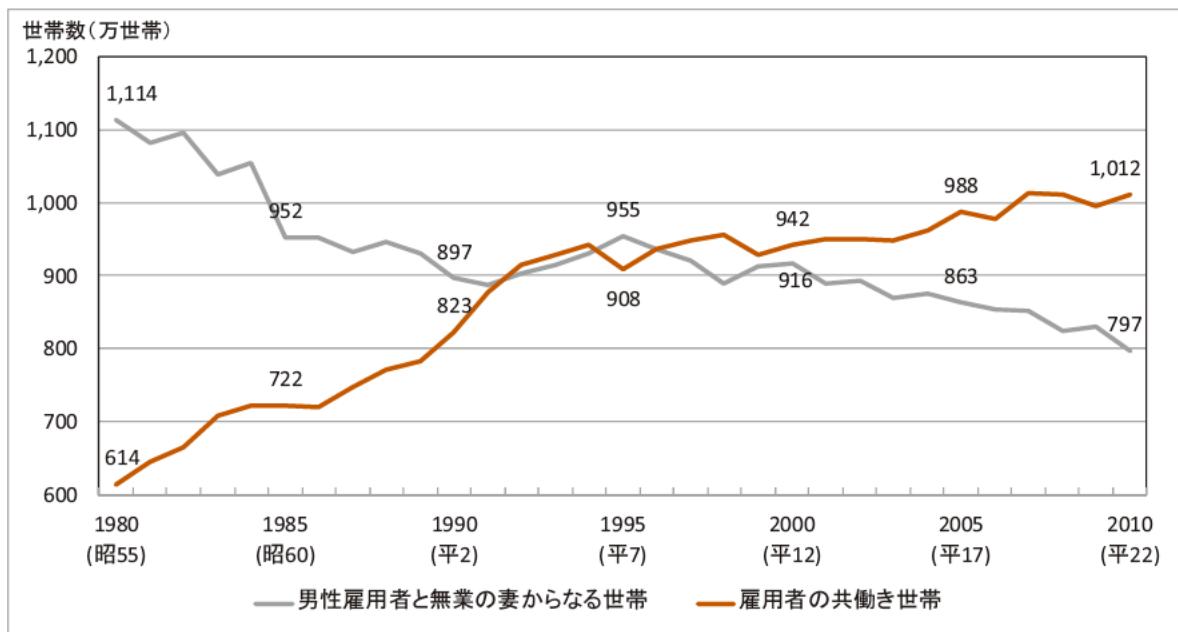
(4) 共働き世帯の状況

年々増加する共働き世帯

総務省の「労働力調査特別調査」及び「労働力調査」から「雇用者の世帯状況」の推移をみると、共働き世帯が増加していることがわかります。共働き世帯は、1980（昭 55）

年には600万世帯程度でしたが、その後増加し、1997（平9）年以降は「共働きの世帯数」が「男性雇用者と無業の妻からなる世帯数」を上回り、さらにその差が広がっています。

図6-7 共働き等世帯の推移（全国）



資料：内閣府「男女共同参画白書」（平成23年版）

注：1980年から2001年は総務省「労働力調査特別調査」（各年2月、ただし、1980年から1982年は各年3月）2002年以降は総務省「労働力調査（詳細集計）」（年平均）より作成。
「男性雇用者と無業の妻からなる世帯」とは、夫が非農林業雇用者で、妻が非就業者（非労働人口及び完全失業者）の世帯。
「雇用者の共働き世帯」とは、夫婦ともに非農林業雇用者の世帯。

(5) 家庭外で保育を必要とする子どもの状況

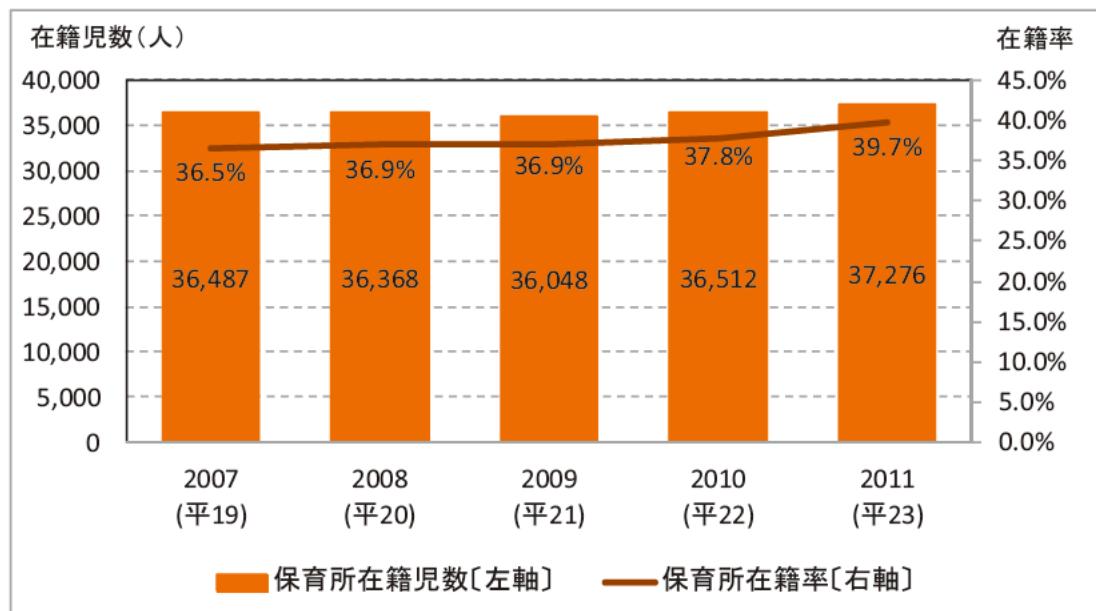
家庭外での保育を必要とする子どもが増加している

本県における過去5年間の「保育所在籍児数」の推移をみると、子どもの数が減少していることもあります、年により増減をしていますが、在籍率は毎年上昇しています。また、「放課後児童クラブ」の「クラブ数」ならびに「登

録児童数」は、ともにこの5年間着実に増えており、必要性が高まっていることがうかがえます。

このように、核家族化や共働きの増加などにともない、家庭外での保育を必要とする子どもが増加しています。

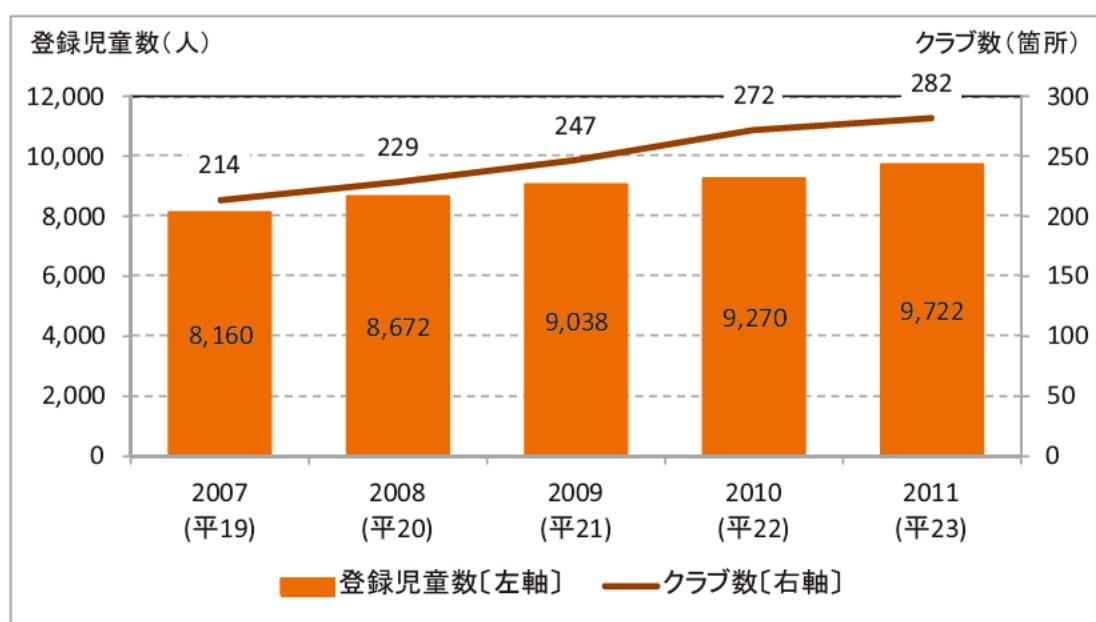
図6－8 保育所在籍児数の推移（三重県）



資料：三重県こども家庭室

注：在籍児数は、4月初日現在。在籍率は、6歳未満人口における保育所在籍児の割合。ただし、6歳未満人口は、前年度の10月1日現在の人口を使用している。

図6－9 放課後児童クラブの状況（三重県）



資料：三重県こども家庭室

注：クラブ数、登録児童数は各年5月1日現在。

(6) 学校数と児童生徒数の状況

児童生徒数が減少し、学校数も減少傾向

本県の小学校の数は、1997（平9）年までは460校程度で推移していましたが、その後減少し、2011（平23）年には421校まで減少しています。児童数は、1985（昭60）年に16万人でしたが、2004（平16）年に11万人を割り込むまでは急激に減少し、その後横ばいもしくは微減の状況にあります。

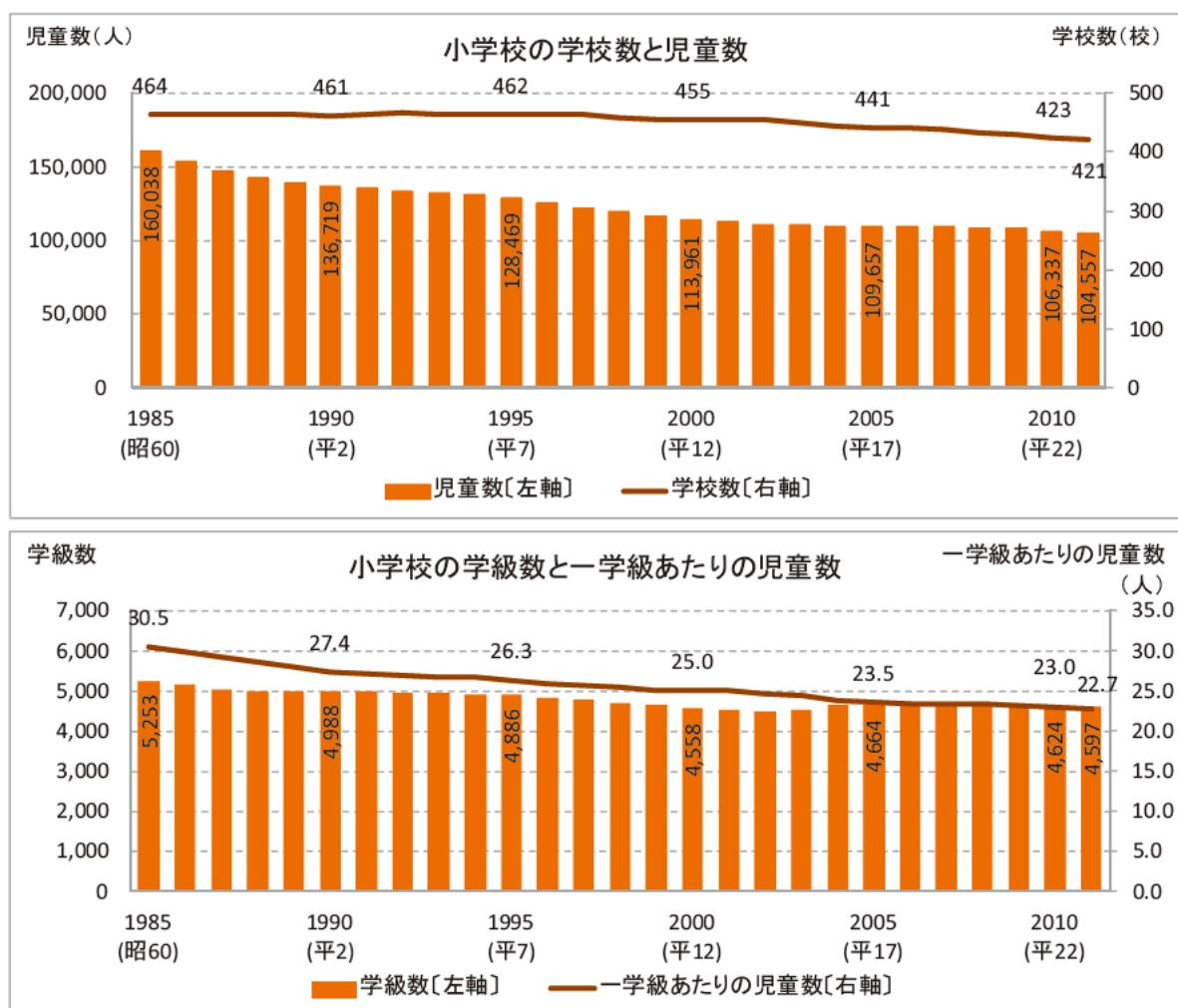
小学校の数は、児童数の減少とともに統廃合などによる減少と推測されますが、基礎的な生活圏域である小学校区が統廃合により大きくなることで、地域によっては子どもの生活圏が拡大していると考えられます。

中学校については、生徒数が減少しているものの、学校数はあまり変化がありませんでしたが、2005（平17）年頃からは学校数もやや減少しています。高等学校でも生徒数が減少し、学校数が減少傾向にあります。

一方、小学校の学級数は、児童数の減少にともない、2002（平14）年までに4,490学級に減少しました。その後は、少人数学級などの取り組みにより学級数がやや増加し、近年は微減の状況にあります。

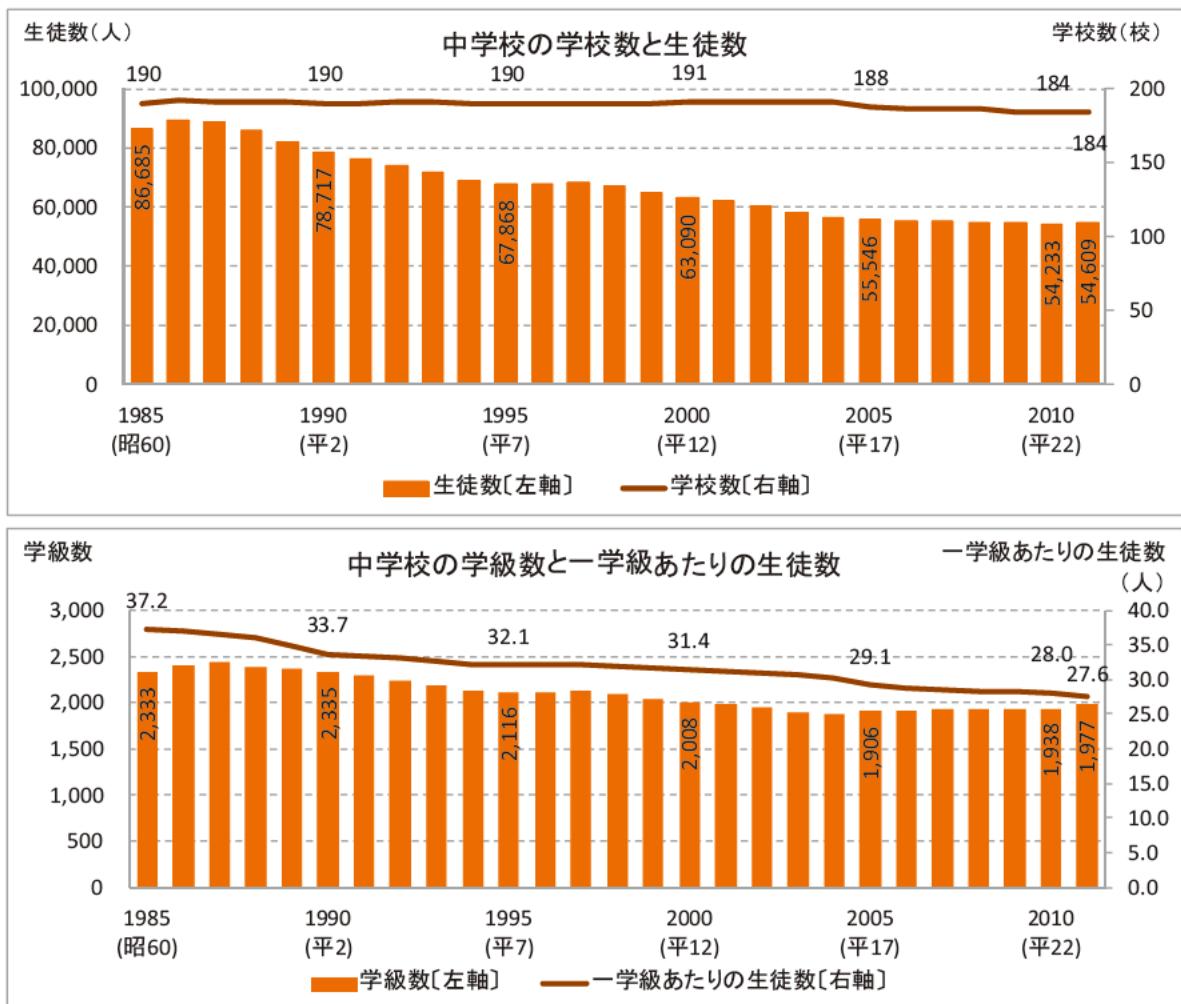
中学校については、2004（平16）年から学級数が微増しています。

図6-10 小学校の状況（三重県）



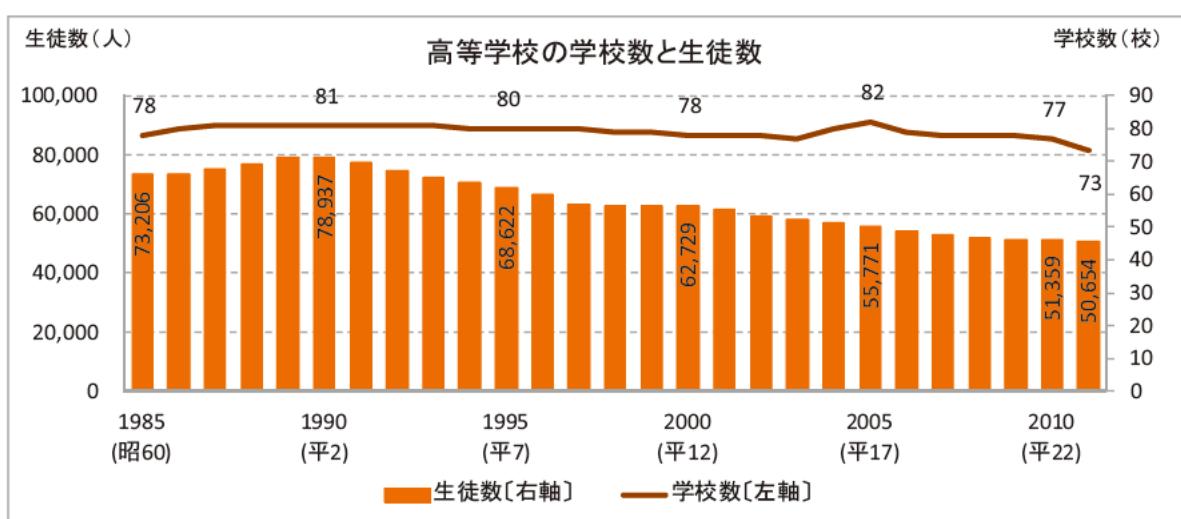
資料：文部科学省「学校基本調査」

図6-11 中学校の状況（三重県）



資料：文部科学省「学校基本調査」

図6-12 高等学校の状況（三重県）



資料：文部科学省「学校基本調査」

(7) 子育てへの社会的支援の状況

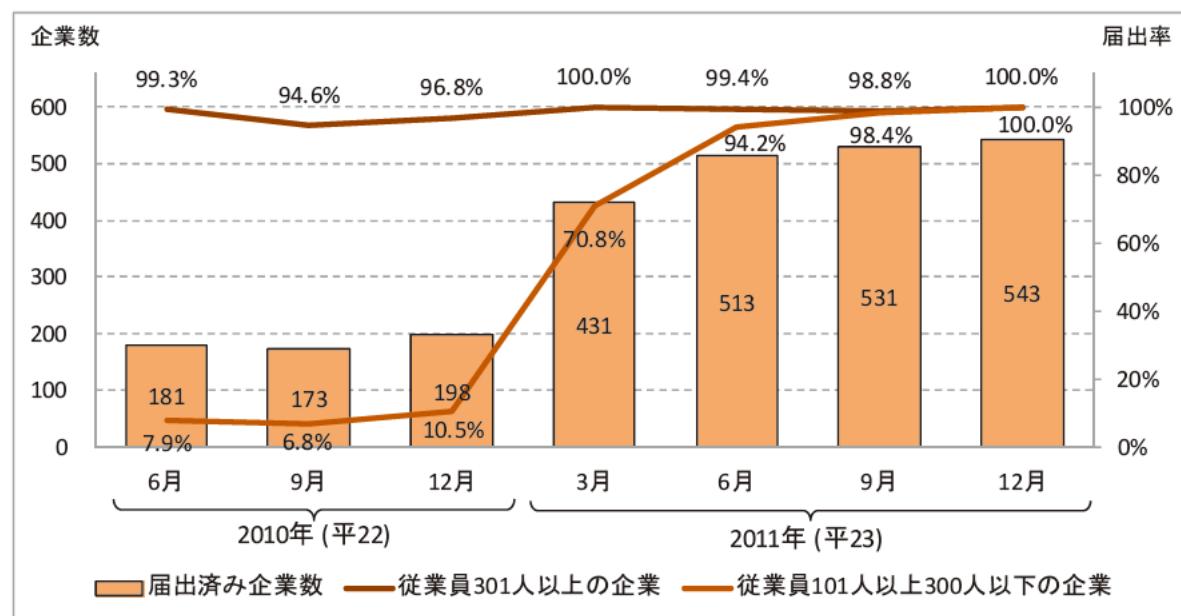
高まる企業や地域の子育て支援への気運

2005（平17）年4月1日に施行された次世代育成支援対策推進法において、従業員301人以上の事業主（2011（平23）年4月1日より101人以上の事業主）は、一般事業主行動計画を策定し、届け出ることが義務付けられました。

一般事業主行動計画とは、事業主が従業員の仕事と子育ての両立を図るための雇用環

境の整備や労働条件の整備などに取り組む目標等を定めるものです。三重県においては、県内の従業員101人以上の企業について2011（平23）年12月現在で届出率が100%となっています。これは、企業数にしてすでに500社以上が策定を行っていることになり、仕事と子育ての両立支援に取り組む企業が増えてきています。

図6-13 一般事業主行動計画策定済み企業の推移



資料：厚生労働省「都道府県別一般事業主行動計画策定届の届出及び認定状況」より作成

(8) 地域の子育て支援の状況

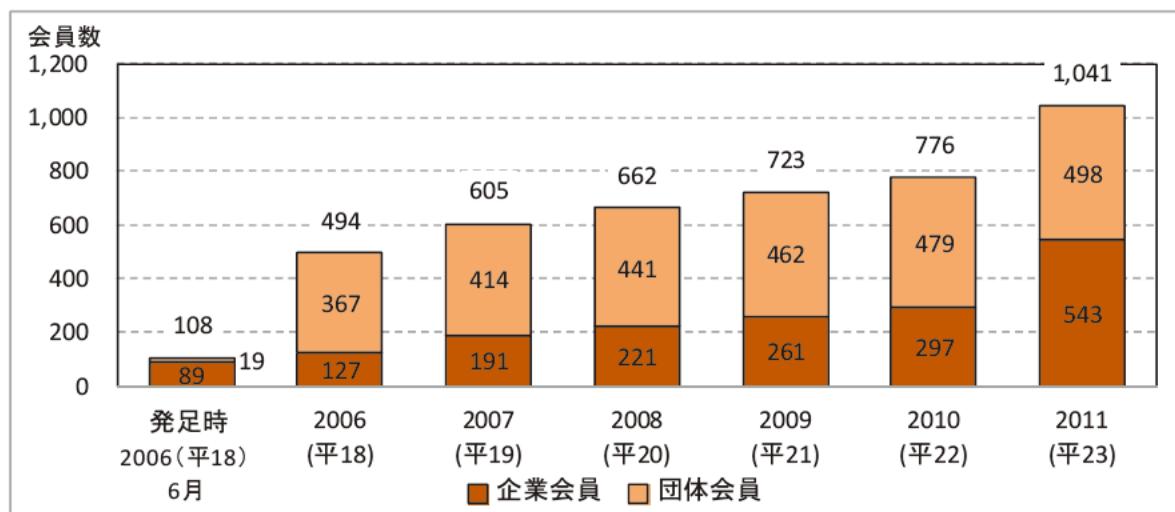
子どもの育ちや子育てに関心を持って取り組む県民や企業・団体は着実に増えてきています。

「みえ次世代育成応援ネットワーク」は、子ども・子育て家庭を支えたいという気持ちを持った方々の集まりであり、地域で次世代育成支援を行う企業や団体、グループ、その他の関係者が知恵を出し合い、それぞれができることを互いに持ち寄り、パートナーとして

連携したり補い合ったりしていただくためのネットワークです。2006（平18）年6月に発足して以来、会員の企業・団体は着実にその輪を広げ、2012（平24）年1月現在で1,000企業・団体を超えていました。

また、「みえの子育ちサポート」は、三重県が認定した、子どもを見守り子どもの活動を支える地域の方々であり、2012（平24）年1月現在で1,149人が登録しています。

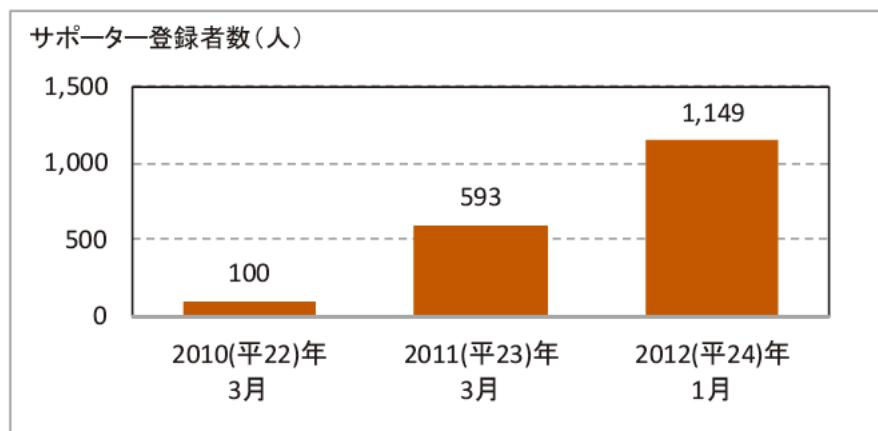
図6-14 みえ次世代育成応援ネットワーク会員数の推移



資料：三重県こども未来室

注：各年度末日現在の在籍児童数を表す。ただし、2011（平23）年度については1月現在。

図6-15 みえの子育ちサポート登録者数の推移



資料：三重県こども未来室

(9) 児童相談の状況

児童相談所は、児童福祉の専門機関として、子どもに関するさまざまな問題について相談に応じています。また、市町の児童相談において専門的な対応が必要な場合の相談支援を行っています。

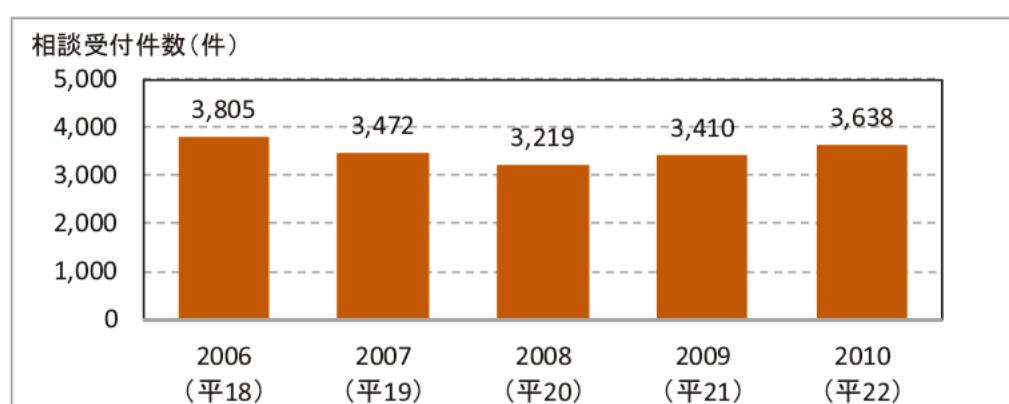
県内5か所の児童相談所における児童相談件数は減少傾向にありました。近年、児童虐待相談の増加とともに、相談件数が増加しています。

また、乳児院・児童養護施設は、児童福祉法に定められた児童福祉施設です。保護者の

いない児童や虐待されている児童、保護者の病気や経済的理由などさまざまな事情から家庭で生活することが困難な児童が入所しています。施設では、安定した生活環境を整えるとともに、児童の心身の健やかな成長とその自立を支援しています。

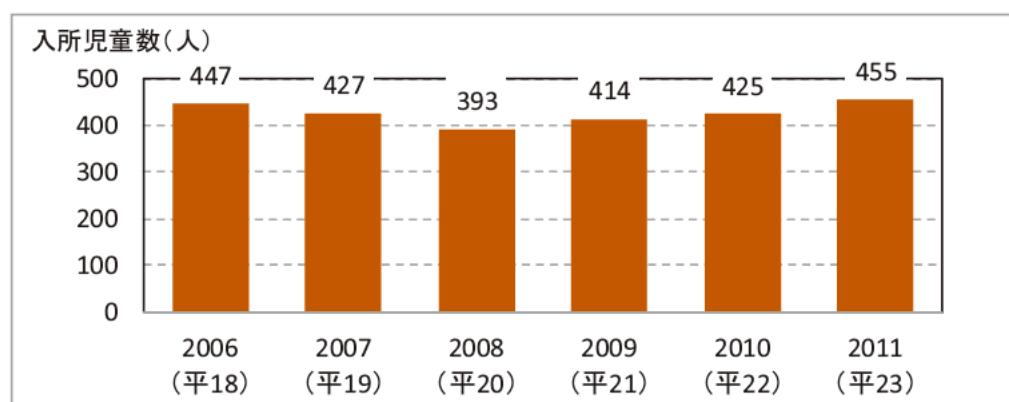
県内には乳児院が2施設、児童養護施設が11施設あり、乳幼児から18歳までの児童が生活しています。

図6-16 児童相談センタ（児童相談所）における相談受付件数の推移



資料：三重県児童相談センター

図6-17 乳児院・児童養護施設入所児童数の推移



資料：三重県こども家庭室

注：各年度末日現在の入所児童数を表す。ただし、2011（平23）年度については2012（平24）年2月1日現在。

2 アンケート調査結果の概要

「子どもの施策の推進に必要な事項を調査し、その結果を公表する」とした条例第14条に基づいて実施するものであり、子どもの実態や大人の意識、社会の状況等を的確に把握し、行政だけでなく広く県民の方々と共有するために行ったものです。

(1) 調査の対象

調査種別		調査対象者
子ども調査	小学生	小学5年生の児童に対し、市町ごとに市町立小学校各1校70人ずつ、及び私立小学校1校70人、特別支援学校7校全児童、計2,134人に対して実施
	中学生	中学2年生の生徒に対し、市町ごとに市町立中学校各1校70人ずつ、及び私立中学校1校70人、特別支援学校5校全生徒、計2,134人に対して実施
	高校生	高校2年生の生徒に対し、県立高校22校120人ずつ(定時制については10~20人ずつ)、及び私立高校1校120人、特別支援学校3校全生徒、計1,972人に対して実施
保護者調査		小学生調査、中学生調査を実施した児童生徒の保護者、計4,268人に対して実施
県民調査		地域のバランスを考えて市町を選定のうえ、該当市町の選挙人名簿から、各市町200~300人、計3,000人を無作為抽出

※ 子ども調査と保護者調査の件数は想定件数です。市町数は29です。

(2) 調査の時期

2011(平23)年12月16日～2012(平24)年1月20日

(3) 調査の方法

調査票による本人記入方式、郵送配布・郵送回収による郵送調査(子ども調査と保護者調査については、協力校ごとにまとめて郵送配布・郵送回収)

注 比率はすべてパーセントで示したが、小数点第2位で四捨五入しているため、パーセントの合計が100.0%にならない場合がある。

複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示している。そのため、合計(総回答数)が100.0%を超える場合がある。

「無回答」は回答していないもの、「無効回答」は選ぶべき選択肢の数や答え方を間違っているなど、集計上有効でない回答を示す。

子ども向けアンケート調査の結果概要（単純集計）

■学年

	回答数	比率
小学5年生	2,260	34.8%
中学2年生	2,145	33.1%
高校2年生	2,084	32.1%
総計	6,489	100.0%

問1 はじめに、あなたのことについてお聞きします。

(1)あなたの性別は。(○は1つ)

	回答数	比率
男	3,175	48.9%
女	3,285	50.6%
無効回答	1	0.0%
無回答	28	0.4%
総計	6,489	100.0%

(2)あなたといっしょに住んでいる人は。(○はいくつでも)

	回答数	比率
父	5,447	83.9%
母	6,121	94.3%
兄弟姉妹	5,289	81.5%
祖父母	1,909	29.4%
親せきの人	82	1.3%
その他の人	196	3.0%
無回答	44	0.7%
回答者数	6,489	100.0%
総回答数	19,088	294.2%

(3)あなたが住んでいるところは。(○は1つ)

	回答数	比率
桑名市	464	7.2%
いなべ市	213	3.3%
四日市市	518	8.0%
鈴鹿市	376	5.8%
亀山市	146	2.2%
桑名郡	129	2.0%
員弁郡	173	2.7%
三重郡	478	7.4%
津市	430	6.6%
松阪市	285	4.4%
多気郡	467	7.2%
伊勢市	334	5.1%
鳥羽市	171	2.6%
志摩市	255	3.9%
度会郡	649	10.0%
伊賀市	351	5.4%
名張市	217	3.3%
尾鷲市	227	3.5%
熊野市	148	2.3%
北牟婁郡	163	2.5%
南牟婁郡	235	3.6%
県外	2	0.0%
無効回答	17	0.3%
無回答	41	0.6%
総計	6,489	100.0%

問2 あなたと家人との関係についてお聞きします。

(1)あなたは、家人の人(兄弟姉妹は含みません)と学校などの出来事について話をしていますか。(○は1つ)

	回答数	比率
している	2,722	41.9%
どちらかといえば、している	2,200	33.9%
どちらかといえば、していない	917	14.1%
していない	599	9.2%
無効回答	1	0.0%
無回答	50	0.8%
総計	6,489	100.0%

(3)あなたは、困ったことや悩みがあったとき、家人の人(兄弟姉妹は含みません)に話をしていますか。(○は1つ)

	回答数	比率
話している	1,713	26.4%
どちらかといえば、話している	1,876	28.9%
どちらかといえば、話していない	1,547	23.8%
話していない	1,253	19.3%
無効回答	1	0.0%
無回答	99	1.5%
総計	6,489	100.0%

(5)あなたは、家人の人(兄弟姉妹は含みません)にどんなことをしてもらえるとうれしいですか。(○はいくつでも)

	回答数	比率
早く家に帰っててくれる	819	12.6%
一緒に遊んでくれる	924	14.2%
欲しいものを買ってくれる	2,799	43.1%
話をよく聞いてくれる	2,017	31.1%
いいことをしたらほめてくれる	2,390	36.8%
自分で決めていいと言ってくれる	1,902	29.3%
口うるさく言わずに見ていてくれる	2,063	31.8%
大事なことは相談してくれる	1,524	23.5%
自分がしたことを喜んでくれる	1,984	30.6%
その他	253	3.9%
無回答	279	4.3%
回答者数	6,489	100.0%
総回答数	16,954	261.3%

(2)家人の人(兄弟姉妹は含みません)は、あなたの仲のいい友だちの名前を知っていると思いますか。(○は1つ)

	回答数	比率
知っていると思う	4,139	63.8%
だいたい知っていると思う	1,563	24.1%
あまり知らないと思う	513	7.9%
知らないと思う	213	3.3%
無回答	61	0.9%
総計	6,489	100.0%

(4)あなたは、家人の人(兄弟姉妹は含みません)にどんなことを言わされたときにいやな気持ちになりますか。(○はいくつでも)

	回答数	比率
勉強しろと言われたとき	2,312	35.6%
友だちのことでの出しをされたとき	1,536	23.7%
寝る時間、起きた時間、帰る時間、整理整頓など、生活についてあれこれ言われたとき	2,544	39.2%
他の人とくらべていろいろ言われたとき	2,684	41.4%
進路のことをいろいろ言われたとき	1,212	18.7%
自分がやりたいことを反対されたとき	2,327	35.9%
その他	411	6.3%
無回答	432	6.7%
回答者数	6,489	100.0%
総回答数	13,458	207.4%

問3 あなたは、自分の自由になる時間をどのように過ごしていますか。(○はいくつでも)

	回答数	比率
読書などをゆっくり過ごしている	1,896	29.2%
好きなことについて勉強している	783	12.1%
友だちと遊んでいる	3,983	61.4%
スポーツをしている	1,802	27.8%
習いごとなどをしている	1,320	20.3%
ボランティアなど地域で活動している	63	1.0%
とにかく何もせずにゆっくりしている	2,639	40.7%
その他	1,123	17.3%
自由になる時間がない	161	2.5%
無回答	69	1.1%
回答者数	6,489	100.0%
総回答数	13,839	213.3%

問4 あなたが楽しいと感じるのはどんなときですか。(○はいくつでも)

	回答数	比率
ひとりで好きなことをしているとき	3,879	59.8%
家族と話をしたり、食事をしたりして一緒に過ごしているとき	2,677	41.3%
友だちと仲良くしているとき	5,482	84.5%
塾や習いごとをしているとき	840	12.9%
サークル活動や地域の行事などに参加しているとき	415	6.4%
よい成績がとれたとき	3,073	47.4%
授業がよくわかつたり、先生の話に興味を持てておもしろいとき	2,016	31.1%
自分の意見や考えを発表して、先生や友だちにほめられたとき	1,072	16.5%
クラスや学校の行事・活動などで自分の意見が生かされたとき	1,109	17.1%
部・クラブ活動をしているとき	2,544	39.2%
その他	355	5.5%
楽しいと感じるときはない	30	0.5%
無回答	55	0.8%
回答者数	6,489	100.0%
総回答数	23,547	362.9%

問6 将来の希望や夢についてお聞きします。

(1)あなたには、夢や将来の希望がありますか。(○は1つ)

	回答数	比率
ある	4,904	75.6%
ない	1,501	23.1%
無効回答	3	0.0%
無回答	81	1.2%
総計	6,489	100.0%

(2)(1)で「1. ある」と答えた人にお聞きします。あなたは、その夢や将来の希望をだれに話したことがありますか。(○はいくつでも)

	回答数	比率
父	2,458	50.1%
母	3,619	73.8%
兄弟姉妹	1,651	33.7%
親せき	790	16.1%
友だち	2,930	59.7%
学校の先生	1,260	25.7%
その他	222	4.5%
だれにも話したことがない	520	10.6%
無効回答	2	0.0%
無回答	40	0.8%
回答者数	4,904	100.0%
総回答数	13,492	275.1%

問5 あなたが、つらい気持ちになるときにについてお聞きします。

(1)あなたがつらい気持ちになるのは、どんときですか。(○はいくつでも)

	回答数	比率
家族と仲良くできないとき	2,156	33.2%
友だちと仲良くできないとき	4,071	62.7%
授業がよくわからないとき	2,094	32.3%
テストの点や成績が悪いとき	3,687	56.8%
受験や進路のことでのまくいかないとき	1,705	26.3%
自分の意見が聞いてもらえないとき	1,788	27.6%
部・クラブ活動の練習などがきびしいとき	1,344	20.7%
その他	361	5.6%
つらい気持ちになったことはない	248	3.8%
無回答	183	2.8%
回答者数	6,489	100.0%
総回答数	17,637	271.8%

(2)つらい気持ちになったときに、あなたはどうしますか。(○は1つ)

	回答数	比率
自分でなんとかしようとする	1,821	28.1%
だれかに相談する	1,752	27.0%
気にしない	1,032	15.9%
がまんする	1,172	18.1%
その他	195	3.0%
無効回答	390	6.0%
無回答	127	2.0%
総計	6,489	100.0%

(3)(1)で「1. ある」と答えた人にお聞きします。その夢をかなえるためには、何が一番必要だと思いますか。(○は1つ)

	回答数	比率
自分が勉強すること	2,140	43.6%
自分が練習すること	969	19.8%
家族がわかつてくれること	189	3.9%
アドバイスしてくれる大人や先輩がいること	262	5.3%
お金があること	240	4.9%
社会の制度が整うこと	56	1.1%
その他	103	2.1%
無効回答	844	17.2%
無回答	101	2.1%
総計	4,904	100.0%

問7 あなたがほっとする場所はどんなところですか。(○は3つまで)

	回答数	比率
自分の家	5,455	84.1%
学校	1,028	15.8%
友だちの家	1,230	19.0%
祖父母の家	1,446	22.3%
図書館	608	9.4%
公園	258	4.0%
塾	123	1.9%
児童館	15	0.2%
習いごとの教室、スポーツクラブ	366	5.6%
フリースクール・フリースペース	18	0.3%
コンビニエンスストア	113	1.7%
ゲームセンター、カラオケボックス	507	7.8%
ファーストフードの店、ファミリー	170	2.6%
レストラン		
その他	392	6.0%
とくにない	162	2.5%
無効回答	253	3.9%
無回答	57	0.9%
回答者数	6,489	100.0%
総回答数	12,201	188.0%

問9 あなたは、困ったことや悩みがあったとき、だれに相談しますか、あるいはしようと 思いますか。(○はいくつでも)

	回答数	比率
父	1,687	26.0%
母	3,628	55.9%
兄弟姉妹	1,332	20.5%
祖父母	660	10.2%
友だち	4,150	64.0%
学校の先生	911	14.0%
児童福祉施設の先生・スタッフ	18	0.3%
学童保育や児童館のスタッフ	18	0.3%
フリースクールのスタッフ	16	0.2%
塾や習いごとの先生、スポーツ クラブのコーチ	249	3.8%
地域の知り合いの人	61	0.9%
専門の相談機関(病院や 児童相談所など)	35	0.5%
電話での相談	65	1.0%
インターネットでの相談	220	3.4%
その他	139	2.1%
だれにも相談しない	775	11.9%
無回答	118	1.8%
回答者数	6,489	100.0%
総回答数	14,082	217.0%

問8 あなたには、なんでも話せる友だちが いますか。(○は1つ)

	回答数	比率
いる	5,040	77.7%
いない	1,188	18.3%
無効回答	1	0.0%
無回答	260	4.0%
総計	6,489	100.0%

問10 あなたは、自分のことが好きですか。 (○は1つ)

	回答数	比率
好き	948	14.6%
どちらかといえば、好き	2,207	34.0%
どちらかといえば、好きでない	1,884	29.0%
好きでない	1,182	18.2%
無効回答	8	0.1%
無回答	260	4.0%
総計	6,489	100.0%

問 11 あなたは、家庭や地域、学校などのふだん生活しているなかで、「大切にされている」と感じますか。(○は1つ)

	回答数	比率
感じる	1,889	29.1%
どちらかといえば、感じる	2,967	45.7%
どちらかといえば、感じない	949	14.6%
感じない	434	6.7%
無効回答	7	0.1%
無回答	243	3.7%
総計	6,489	100.0%

問 12 あなたは、親(保護者)などの大人は、「自分のことをわかってくれている」と思いますか。(○は1つ)

	回答数	比率
思う	2,264	34.9%
どちらかといえば、思う	2,476	38.2%
どちらかといえば、思わない	1,006	15.5%
思わない	571	8.8%
無効回答	4	0.1%
無回答	168	2.6%
総計	6,489	100.0%

問 14 あなたが自分にかかわることを決めるとき、親(保護者)などの大人は、あなたの意見を聞いてくれますか。(○は1つ)

	回答数	比率
いつも聞いてくれる	3,152	48.6%
ときどき聞いてくれる	2,520	38.8%
あまり聞いてくれない	499	7.7%
まったく聞いてくれない	153	2.4%
無効回答	2	0.0%
無回答	163	2.5%
総計	6,489	100.0%

問 15 大人の人にはげまされた経験についてお聞きします。

(1)あなたは、大人の人にげまされて元気になれたことがありますか。(○は1つ)

	回答数	比率
ある	3,727	57.4%
ない	2,480	38.2%
無効回答	10	0.2%
無回答	272	4.2%
総計	6,489	100.0%

問 13 あなたは、どのようなことについて自分で決めたり、自分の意見を尊重してほしいと思いますか。(○はいくつでも)

	回答数	比率
服そう	2,742	42.3%
習いごと	1,471	22.7%
塾	825	12.7%
家に帰る時間	1,709	26.3%
テレビ、ゲーム	2,218	34.2%
寝る時間	2,368	36.5%
進学したい学校	1,998	30.8%
部活動	1,822	28.1%
アルバイト	1,167	18.0%
就職先	1,530	23.6%
つきあう友だち	2,665	41.1%
携帯電話を持つこと	1,746	26.9%
趣味の活動	2,046	31.5%
学校のきまり	724	11.2%
祭りなどの地域の行事	648	10.0%
地域の児童館や公園などの施設やその使い方	143	2.2%
子どもにかかわる社会の決まりなどの重要なこと	223	3.4%
その他	136	2.1%
自分で決めたいと思わない	259	4.0%
無効回答	1	0.0%
無回答	305	4.7%
回答者数	6,489	100.0%
総回答数	26,746	412.2%

(2)(1)で「1. ある」と答えた人にお聞きします。それは、だれのどんな言葉や態度でしたか。

【※記述回答のため省略】

(3)あなたが大人の人にもっとしてほしいこと、してほしかったことはありますか。

【※記述回答のため省略】

問 16 あなたは、住んでいる地域の行事などに参加したことがありますか。
(○はいくつでも)

	回答数	比率
地域の祭り	4,875	75.1%
地域の運動会、クリスマス会などの行事	3,074	47.4%
公園や道路などのそうじ、ひなん訓練など	1,869	28.8%
児童館、公民館などの講座や教室	764	11.8%
地域の伝統芸能などの保存活動	362	5.6%
その他	175	2.7%
参加したことがない	420	6.5%
どんな行事があるのか知らない	371	5.7%
無回答	193	3.0%
回答者数	6,489	100.0%
総回答数	12,103	186.5%

問 17 あなたは、住んでいる地域で、どんなことに取り組んでみたいと思いますか。
(○はいくつでも)

	回答数	比率
地域の歴史や文化について勉強する	802	12.4%
農業、漁業、伝統工芸など、地域の産業を体験する	957	14.7%
地域の大人と意見交換などをする	278	4.3%
地域の行事を計画する	628	9.7%
地域のスポーツクラブやサークルで活動する	1,274	19.6%
お年寄りと昔の遊びなどで交流する	748	11.5%
違う年齢の子どもと一緒に遊んだり、活動したりする	1,313	20.2%
町の美化活動をする	632	9.7%
防災活動など地域の安全を守るために活動をする	536	8.3%
いろいろな国の人と交流する	823	12.7%
その他	77	1.2%
とくにしたいことはない	2,322	35.8%
無効回答	1	0.0%
無回答	463	7.1%
回答者数	6,489	100.0%
総回答数	10,854	167.3%

問 18 近所の人との関係についてお聞きします。

(1)あなたは、近所の人とあいさつをしていますか。(○は1つ)

	回答数	比率
いつもしている	2,965	45.7%
ときどきしている	2,507	38.6%
あまりしていない	564	8.7%
していない	313	4.8%
無効回答	5	0.1%
無回答	135	2.1%
総計	6,489	100.0%

(2)あなたは、これまで近所の大人からほめられたことはありますか。(○は1つ)

	回答数	比率
よくある	1,194	18.4%
ときどきある	2,853	44.0%
あまりない	1,387	21.4%
ない	883	13.6%
無効回答	3	0.0%
無回答	169	2.6%
総計	6,489	100.0%

(3)(2)で「1. よくある」「2. ときどきある」と答えた人にお聞きします。ほめた人はどんな人ですか。(○はいくつでも)

	回答数	比率
近所に住んでいる人	3,343	82.6%
友だちの家族	1,861	46.0%
父や母の知り合いの人	1,843	45.5%
近くのお店の人	455	11.2%
知らない人	598	14.8%
その他	87	2.1%
無効回答	1	0.0%
無回答	40	1.0%
回答者数	4,047	100.0%
総回答数	8,228	203.3%

(4)(2)で「1. よくある」「2. ときどきある」と答えた人にお聞きします。ほめられたとき、どう思いましたか。(○はいくつでも)

	回答数	比率
ほめられて、うれしかった	3,530	87.2%
ほめられて、うれしくなかった	56	1.4%
ほめられて、何とも思わなかった	452	11.2%
無効回答	2	0.0%
無回答	67	1.7%
回答者数	4,047	100.0%
総回答数	4,107	101.5%

(5)あなたは、これまで近所の大人から注意されたことはありますか。(○は1つ)

	回答数	比率
よくある	296	4.6%
ときどきある	1,261	19.4%
あまりない	2,625	40.5%
ない	2,087	32.2%
無効回答	6	0.1%
無回答	214	3.3%
総計	6,489	100.0%

(7)(5)で「1. よくある」「2. ときどきある」と答えた人にお聞きします。注意されたとき、どう思いましたか。(○はいくつでも)

	回答数	比率
注意されて、うれしかった	246	15.8%
注意されて、うれしくなかった	793	50.9%
注意されて、何とも思わなかった	509	32.7%
無効回答	5	0.3%
無回答	54	3.5%
回答者数	1,557	100.0%
総回答数	1,607	103.2%

問 19 あなたは、将来、自分が育った地域で住みたいと思いますか。(○は1つ)

	回答数	比率
住みたい	1,665	25.7%
どちらかといえば、住みたい	2,335	36.0%
どちらかといえば、住みたくない	1,504	23.2%
住みたくない	737	11.4%
無効回答	5	0.1%
無回答	243	3.7%
総計	6,489	100.0%

(6)(5)で「1. よくある」「2. ときどきある」と答えた人にお聞きします。注意した人はどんな人ですか。(○はいくつでも)

	回答数	比率
近所に住んでいる人	1,018	65.4%
友だちの家族	277	17.8%
父や母の知り合いの人	230	14.8%
近くのお店の人	107	6.9%
知らない人	530	34.0%
その他	37	2.4%
無回答	33	2.1%
回答者数	1,557	100.0%
総回答数	2,232	143.4%

問 20 「三重県子ども条例」についてお聞きします。

(1)あなたは、「三重県子ども条例」のことを知っていますか。(○は1つ)

	回答数	比率
名前も内容も知っている	170	2.6%
名前だけは知っている	1,194	18.4%
まったく知らない	4,979	76.7%
無効回答	3	0.0%
無回答	143	2.2%
総計	6,489	100.0%

(2)(1)で、「1. 名前も内容も知っている」「2. 名前だけは知っている」と答えた人にお聞きします。どのように知りましたか。(○は1つ)

	回答数	比率
学校で先生に聞いた	299	21.9%
テレビ、新聞、雑誌などで見た	270	19.8%
家族に聞いた	138	10.1%
友だちや知人に聞いた	38	2.8%
塾の先生に聞いた	8	0.6%
ポスター、パンフレットで見た	196	14.4%
県や市町村の広報紙で見た	116	8.5%
その他	91	6.7%
無効回答	151	11.1%
無回答	57	4.2%
総計	1,364	100.0%

保護者向けアンケート調査の結果概要（単純集計）

問1 はじめに、あなたのことについてお聞きします。

(1)お子様とあなたの続柄は。(○は1つ)

	回答数	比率
父親	380	9.2%
母親	3,684	88.9%
祖父	6	0.1%
祖母	39	0.9%
その他	10	0.2%
無効回答	3	0.1%
無回答	21	0.5%
総計	4,143	100.0%

(2)お子様(アンケートを持ち帰った)が通っている学校は。(○は1つ)

	回答数	比率
小学校	2,178	52.6%
中学校	1,958	47.3%
無効回答	7	0.2%
総計	4,143	100.0%

(3)あなたの住んでいる地域は。(○は1つ)

	回答数	比率
北勢地域(桑名市、いなべ市、四日市市、鈴鹿市、亀山市、桑名郡、員弁郡、三重郡)	1,487	35.9%
中南勢地域(津市、松阪市、多気郡)	745	18.0%
伊勢志摩地域(伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡)	1,013	24.5%
伊賀地域(伊賀市、名張市)	252	6.1%
東紀州地域(尾鷲市、熊野市、北牟婁郡、南牟婁郡)	625	15.1%
その他	6	0.1%
無効回答	1	0.0%
無回答	14	0.3%
総計	4,143	100.0%

(4)あなたがお住まいの地域は、次のどれに最も近いですか。(○は1つ)

	回答数	比率
中心市街地	510	12.3%
郊外の住宅地	1,088	26.3%
田・畠が多い農業地域	1,590	38.4%
漁港近くの漁業地域	373	9.0%
森林が多い中山間地域	432	10.4%
その他	67	1.6%
無効回答	13	0.3%
無回答	70	1.7%
総計	4,143	100.0%

(5)あなたは、今、お子様についてどのような不安や悩みがありますか。(○はいくつでも)

	回答数	比率
子どもの健康	970	23.4%
子どもの成績	1,585	38.3%
子どもの友だち関係	1,414	34.1%
子どもの生活態度	1,011	24.4%
子どもの進学	1,637	39.5%
子どもの就職	621	15.0%
子どもの育て方	916	22.1%
子どものしつけ	1,019	24.6%
子どもと配偶者の関係	166	4.0%
子どもと先生との関係	251	6.1%
教育費	796	19.2%
その他	66	1.6%
とくに悩みはない	535	12.9%
無回答	38	0.9%
回答者数	4,143	100.0%
総回答数	11,025	266.1%

問2 あなたとお子様についてお聞きします。

(1)あなたは、お子様と学校などの出来事について話をしていますか。(○は1つ)

	回答数	比率
している	1,673	40.4%
どちらかといえば、している	1,840	44.4%
どちらかといえば、していない	543	13.1%
していない	66	1.6%
無効回答	1	0.0%
無回答	20	0.5%
総計	4,143	100.0%

(3)あなたは、お子様が困ったことや悩みがあつたとき、あなたや家人(お子様の兄弟姉妹は含みません)に話をしていると思いますか。(○は1つ)

	回答数	比率
思う	1,524	36.8%
どちらかといえば、思う	1,887	45.5%
どちらかといえば、思わない	587	14.2%
思わない	111	2.7%
無効回答	3	0.1%
無回答	31	0.7%
総計	4,143	100.0%

問3 あなたのお子様は、「自分のことが好きだと思っている」と思いますか。(○は1つ)

	回答数	比率
「好き」だと思う	1,935	46.7%
「どちらかといえば、好き」だと思う	1,867	45.1%
「どちらかといえば、好きではない」と思う	271	6.5%
「好きではない」と思う	36	0.9%
無効回答	5	0.1%
無回答	29	0.7%
総計	4,143	100.0%

問4 あなたは、あなたのお子様が、家庭や地域、学校などふだん生活しているなかで「大切にされている」と感じますか。(○は1つ)

	回答数	比率
感じる	2,071	50.0%
どちらかといえば、感じる	1,855	44.8%
どちらかといえば、感じない	151	3.6%
感じない	30	0.7%
無効回答	3	0.1%
無回答	33	0.8%
総計	4,143	100.0%

(2)あなたは、お子様の仲のいい友だちの名前を知っていますか。(○は1つ)

	回答数	比率
知っている	2,663	64.3%
だいたい知っている	1,244	30.0%
あまり知らない	179	4.3%
知らない	37	0.9%
無回答	20	0.5%
総計	4,143	100.0%

(4)あなたは、お子様のことを理解していると思いませんか。(○は1つ)

	回答数	比率
思う	1,062	25.6%
どちらかといえば、思う	2,712	65.5%
どちらかといえば、思わない	299	7.2%
思わない	35	0.8%
無回答	35	0.8%
総計	4,143	100.0%

問5 お子様がいきいきと育つために、あなたはどういう役割を担うべきだと思いますか。(○はいくつでも)

	回答数	比率
心の安らぎを与える	3,165	76.4%
心身の成長を支える	2,746	66.3%
しつけをおこなう	1,845	44.5%
社会規範を教える	1,647	39.8%
気軽に相談にのる	2,080	50.2%
積極的に声をかける	1,297	31.3%
事故や犯罪から守る	1,906	46.0%
有害な情報から守る	1,092	26.4%
勉強を教える	586	14.1%
スポーツや遊びの指導や相手をする	836	20.2%
様々な体験の機会を設ける	2,079	50.2%
伝統や文化、風習を伝える	836	20.2%
家庭における役割を与える	1,542	37.2%
自主的な活動をうながす	1,815	43.8%
子どもの夢や希望を応援する	2,759	66.6%
その他	32	0.8%
わからない	15	0.4%
無回答	21	0.5%
回答者数	4,143	100.0%
総回答数	26,299	634.8%

問6 あなたは、お子様ががほっとする場所は
どんなところだと思いますか。
(○は3つまで)

	回答数	比率
自分の家	3,915	94.5%
学校	671	16.2%
友だちの家	536	12.9%
祖父母の家	1,327	32.0%
図書館	120	2.9%
公園	74	1.8%
塾	54	1.3%
児童館	7	0.2%
習いごとの教室、スポーツクラブ	377	9.1%
フリースクール・フリースペース	6	0.1%
コンビニエンスストア	6	0.1%
ゲームセンター、カラオケボックス	71	1.7%
ファーストフードの店、ファミリー レストラン	39	0.9%
その他	89	2.1%
とくにないと思う	6	0.1%
わからない	15	0.4%
無効回答	95	2.3%
無回答	21	0.5%
回答者数	4,143	100.0%
総回答数	7,429	179.3%

問7 あなたは、どのようなことについてお子様
に決めさせたり、お子様の意見を尊重し
たいと思いますか。(○はいくつでも)

	回答数	比率
服装	2,374	57.3%
習い事	2,018	48.7%
塾	1,103	26.6%
家に帰る時間	352	8.5%
テレビ、ゲーム	527	12.7%
寝る時間	533	12.9%
進学したい学校	2,473	59.7%
部活動	2,462	59.4%
アルバイト	575	13.9%
就職先	1,198	28.9%
つきあう友だち	2,531	61.1%
携帯電話を持つこと	239	5.8%
趣味の活動	1,615	39.0%
学校のきまり	422	10.2%
祭りなどの地域の行事	835	20.2%
地域の児童館や公園などの 施設やその使い方	202	4.9%
子どもにかかわる社会の決まり などの重要なこと	335	8.1%
その他	32	0.8%
自分で決めさせようと思わない	9	0.2%
無効回答	1	0.0%
無回答	44	1.1%
回答者数	4,143	100.0%
総回答数	19,880	479.8%

問8 あなたは、お子様にかかわることを決め
るとき、お子様の意見を聞いていますか。
(○は1つ)

	回答数	比率
いつも聞いている	2,873	69.3%
ときどき聞いている	1,173	28.3%
あまり聞いていない	64	1.5%
まったく聞いていない	9	0.2%
無効回答	1	0.0%
無回答	23	0.6%
総計	4,143	100.0%

問9 あなたは、となり近所とどの程度つき
っていますか。(○は1つ)

	回答数	比率
よくつきあっている	577	13.9%
ある程度つきあっている	2,424	58.5%
あまりつきあっていない	977	23.6%
まったくつきあっていない	145	3.5%
無効回答	3	0.1%
無回答	17	0.4%
総計	4,143	100.0%

問 10 あなたは、住んでいる地域の行事などに参加したことがありますか。
(○はいくつでも)

	回答数	比率
地域の祭り	3,076	74.2%
地域の運動会、クリスマス会などの行事	2,068	49.9%
公園や道路などのそうじ、避難訓練など	2,459	59.4%
児童館、公民館などの講座や教室	760	18.3%
地域の伝統芸能などの保存活動	296	7.1%
その他	55	1.3%
参加したことがない	282	6.8%
どんな行事があるのか知らない	74	1.8%
無効回答	1	0.0%
無回答	50	1.2%
回答者数	4,143	100.0%
総回答数	9,121	220.2%

問 11 問 10 で参加したことのある方にお聞きします。参加した理由は何ですか。
(○はいくつでも)

	回答数	比率
地域の人々と交流したいから	1,290	34.4%
子どもが参加したいから	1,841	49.1%
地域の伝統・文化だから	923	24.6%
家族で参加できるから	652	17.4%
子どもに体験させたいから	1,558	41.6%
自治会活動などでやむを得ないから	1,615	43.1%
その他	89	2.4%
無回答	27	0.7%
回答者数	3,746	100.0%
総回答数	7,995	213.4%

問 12 近所の子どもの関係についてお聞きします。

(1) あなたは、近所の子どもとあいさつをしていますか。(○は1つ)

	回答数	比率
いつもしている	2,210	53.3%
ときどきしている	1,496	36.1%
あまりしていない	328	7.9%
していない	86	2.1%
無効回答	5	0.1%
無回答	18	0.4%
総計	4,143	100.0%

(2) あなたは、近所の子どもをほめたことはありますか。(○は1つ)

	回答数	比率
よくある	769	18.6%
ときどきある	2,103	50.8%
あまりない	916	22.1%
ない	321	7.7%
無効回答	3	0.1%
無回答	31	0.7%
総計	4,143	100.0%

(3) あなたは、近所の子どもを注意したことはありますか。(○は1つ)

	回答数	比率
よくある	335	8.1%
ときどきある	1,772	42.8%
あまりない	1,401	33.8%
ない	603	14.6%
無効回答	4	0.1%
無回答	28	0.7%
総計	4,143	100.0%

(4) あなたは、近所の子どもが困っているときに相談にのったことがありますか。(○は1つ)

	回答数	比率
よくある	106	2.6%
ときどきある	917	22.1%
あまりない	1,648	39.8%
ない	1,431	34.5%
無効回答	5	0.1%
無回答	36	0.9%
総計	4,143	100.0%

問13 あなたは、お子様が、住んでいる地域でどんなことに取り組めるとよいと思いますか。(○はいくつでも)

	回答数	比率
地域の歴史や文化について勉強する	1,173	28.3%
農業、漁業、伝統工芸など、地域の産業を体験する	1,193	28.8%
地域の大人と意見交換などをする	571	13.8%
地域の行事を計画する	582	14.0%
地域のスポーツクラブやサークルで活動する	1,293	31.2%
お年寄りと昔の遊びなどで交流する	989	23.9%
違う年齢の子どもと一緒に遊んだり、活動したりする	1,719	41.5%
町の美化活動をする	1,253	30.2%
防災活動など地域の安全を守るための活動をする	1,260	30.4%
いろいろな国の人と交流する	976	23.6%
その他	41	1.0%
とくにない	418	10.1%
無回答	88	2.1%
回答者数	4,143	100.0%
総回答数	11,556	278.9%

問14 「三重県子ども条例」についてお聞きます。

(1) あなたは、「三重県子ども条例」のことを知っていますか。(○は1つ)

	回答数	比率
名前も内容も知っている	183	4.4%
名前だけは知っている	1,643	39.7%
まったく知らない	2,254	54.4%
無効回答	1	0.0%
無回答	62	1.5%
総計	4,143	100.0%

(2) 「知っている」と答えた人にお聞きします。どのように知りましたか。(○は1つ)

	回答数	比率
学校(通知、学級通信など)	438	24.0%
テレビ、新聞、雑誌など	199	10.9%
家族、友だち、知人の話	44	2.4%
研修会、講演会	24	1.3%
ポスター、パンフレット	203	11.1%
県や市町村の広報紙	491	26.9%
その他	27	1.5%
無効回答	181	9.9%
無回答	219	12.0%
総計	1,826	100.0%

県民向けアンケート調査の結果概要（単純集計）

問1 はじめに、あなたのことについてお聞きします。

(1)あなたの性別は。(○は1つ)

	回答数	比率
男	488	43.0%
女	636	56.0%
無回答	11	1.0%
総計	1,135	100.0%

(2)あなたの年齢は。(○は1つ)

	回答数	比率
20～29歳	93	8.2%
30～39歳	142	12.5%
40～49歳	194	17.1%
50～59歳	230	20.3%
60～69歳	266	23.4%
70歳以上	204	18.0%
無回答	6	0.5%
総計	1,135	100.0%

(3)あなたの住んでいる地域は。(○は1つ)

	回答数	比率
北勢地域(桑名市、いなべ市、四日市市、鈴鹿市、亀山市、桑名郡、員弁郡、三重郡)	227	20.0%
中南勢地域(津市、松阪市、多気郡)	258	22.7%
伊勢志摩地域(伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡)	205	18.1%
伊賀地域(伊賀市、名張市)	232	20.4%
東紀州地域(尾鷲市、熊野市、北牟婁郡、南牟婁郡)	200	17.6%
その他	6	0.5%
無回答	7	0.6%
総計	1,135	100.0%

(4)あなたの家族構成(同居家族)は。

(○はいくつでも)

	回答数	比率
ひとり暮らし	90	7.9%
配偶者	820	72.2%
子ども	555	48.9%
親	278	24.5%
兄弟姉妹	40	3.5%
祖父母	49	4.3%
その他	47	4.1%
無効回答	2	0.2%
無回答	7	0.6%
回答者数	1,135	100.0%
総回答数	1,888	166.3%

(5)あなたが、お住まいの地域は次のどれに最も近いですか。(○は1つ)

	回答数	比率
中心市街地	231	20.4%
郊外の住宅地	304	26.8%
田・畠が多い農業地域	349	30.7%
漁港近くの漁業地域	121	10.7%
森林が多い中山間地域	97	8.5%
その他	16	1.4%
無効回答	8	0.7%
無回答	9	0.8%
総計	1,135	100.0%

問2 あなたは、となり近所とどの程度つきあっていますか。(○は1つ)

	回答数	比率
よくつきあっている	252	22.2%
ある程度つきあっている	562	49.5%
あまりつきあっていない	235	20.7%
まったくつきあっていない	76	6.7%
無効回答	1	0.1%
無回答	9	0.8%
総計	1,135	100.0%

問3 あなたは、どのような地域の活動に参加していますか。(○はいくつでも)

	回答数	比率
町内会・自治会	591	52.1%
婦人会	46	4.1%
子ども会	78	6.9%
青年団	14	1.2%
老人クラブ	113	10.0%
地域で活動するボランティア	79	7.0%
団体やNPO団体		
地域の自主的サークル活動	159	14.0%
その他	40	3.5%
とくに参加していない	337	29.7%
わからない	14	1.2%
無回答	14	1.2%
回答者数	1,135	100.0%
総回答数	1,485	130.8%

問4 問3で「9. とくに参加していない」と答えた方にお聞きします。地域の活動に参加していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

	回答数	比率
仕事や家事が忙しいから	207	61.4%
趣味など他の活動等が忙しいから	56	16.6%
地域の活動における人間関係がわざわざわしいから	53	15.7%
経済的な負担が大きいから	13	3.9%
身体的・精神的な負担が大きいから	48	14.2%
行事に関する情報が少ないから	66	19.6%
行事に参加することのメリットが感じられないから	45	13.4%
その他	59	17.5%
無回答	2	0.6%
回答者数	337	100.0%
総回答数	549	162.9%

問5 あなたは、今の社会のなかで、子どもたちが大切にされていると思いますか。(○は1つ)

	回答数	比率
思う	289	25.5%
どちらかといえば、思う	546	48.1%
どちらかといえば、思わない	152	13.4%
思わない	57	5.0%
わからない	80	7.0%
無回答	11	1.0%
総計	1,135	100.0%

問6 あなたは、子どもたちの育ちを見守り、応援したいと思いますか。(○は1つ)

	回答数	比率
思う	760	67.0%
どちらかといえば、思う	310	27.3%
どちらかといえば、思わない	11	1.0%
思わない	9	0.8%
わからない	34	3.0%
無回答	11	1.0%
総計	1,135	100.0%

問7 あなたは、一般に、今の子どもたちの特徴をどのように感じますか。
次の(1)~(10)について、それぞれ「はい」か「いいえ」でお答えください。(○はそれぞれ1つ)

	はい		いいえ		無効回答		無回答		総計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
(1)元気がある	734	64.7%	365	32.2%	0	0.0%	36	3.2%	1,135	100.0%
(2)他人に対する思いやりがある	442	38.9%	629	55.4%	0	0.0%	64	5.6%	1,135	100.0%
(3)意欲的である	368	32.4%	689	60.7%	2	0.2%	76	6.7%	1,135	100.0%
(4)夢がある	435	38.3%	611	53.8%	6	0.5%	83	7.3%	1,135	100.0%
(5)責任感がある	274	24.1%	774	68.2%	7	0.6%	80	7.0%	1,135	100.0%
(6)誠実である	519	45.7%	524	46.2%	5	0.4%	87	7.7%	1,135	100.0%
(7)個性がある	685	60.4%	382	33.7%	3	0.3%	65	5.7%	1,135	100.0%
(8)忍耐力がある	98	8.6%	955	84.1%	4	0.4%	78	6.9%	1,135	100.0%
(9)自立心がある	246	21.7%	801	70.6%	5	0.4%	83	7.3%	1,135	100.0%
(10)社会に関心がある	227	20.0%	817	72.0%	5	0.4%	86	7.6%	1,135	100.0%

問8 近所の子どもとの関係についてお聞きします。

(1)あなたは、近所の子どもとあいさつをして
いますか。(○は1つ)

	回答数	比率
いつもしている	414	36.5%
ときどきしている	445	39.2%
あまりしていない	160	14.1%
していない	103	9.1%
無効回答	1	0.1%
無回答	12	1.1%
総計	1,135	100.0%

(2)あなたは、近所の子どもをほめたことは
ありますか。(○は1つ)

	回答数	比率
よくある	154	13.6%
ときどきある	461	40.6%
あまりない	295	26.0%
ない	210	18.5%
無回答	15	1.3%
総計	1,135	100.0%

(3)あなたは、近所の子どもを注意したことは
ありますか。(○は1つ)

	回答数	比率
よくある	48	4.2%
ときどきある	380	33.5%
あまりない	373	32.9%
ない	321	28.3%
無回答	13	1.1%
総計	1,135	100.0%

(4)あなたは、近所の子どもが困っているとき
に相談にのったことがありますか。
(○は1つ)

	回答数	比率
よくある	19	1.7%
ときどきある	137	12.1%
あまりない	403	35.5%
ない	558	49.2%
無効回答	1	0.1%
無回答	17	1.5%
総計	1,135	100.0%

問9 近所の子どもと接するとき、あなたはどの
ようなことを心がけていますか。
(○はいくつでも)

	回答数	比率
子どもに積極的に声をかける	437	38.5%
子どもの話をよく聞く	410	36.1%
子どもが自主的に活動できる 機会をつくる	85	7.5%
自らが規範ある態度を示す	198	17.4%
大人どうしが交流したり、支え 合ったりする姿を見せる	221	19.5%
その他	88	7.8%
わからない	190	16.7%
無回答	26	2.3%
回答者数	1,135	100.0%
総回答数	1,655	145.8%

問10 子どもがいきいきと育つために、あなた
が、地域の子どもと一緒に取り組みたい
と思うことは、どんなことですか。
(○はいくつでも)

	回答数	比率
地域の歴史や文化について 勉強する	260	22.9%
農業、漁業、伝統工芸など、 地域の産業を体験する	274	24.1%
意見交換などをする	174	15.3%
地域の行事を計画する	335	29.5%
地域のスポーツクラブや サークルで活動する	330	29.1%
昔の遊びなどで交流する	244	21.5%
一緒になって遊ぶ	377	33.2%
町の美化活動をする	368	32.4%
防災活動など地域の安全を 守るために活動をする	291	25.6%
いろいろな国の人と交流する	110	9.7%
その他	23	2.0%
とくにない	127	11.2%
無回答	24	2.1%
回答者数	1,135	100.0%
総回答数	2,937	258.8%

問 11 子どもがいきいきと育つために、どのような地域の姿が望ましいと思いますか。
(○は3つまで)

	回答数	比率
世代を超えた交流がある地域	470	41.4%
住民どうしの活動が活発な地域	428	37.7%
保育所や児童館などの施設が充実した地域	276	24.3%
郷土芸能や伝統行事を大切にしている地域	189	16.7%
自然体験できる環境が残っている地域	390	34.4%
公園などの都市的な施設が整った地域	200	17.6%
安全な生活環境が維持されている地域	616	54.3%
その他	16	1.4%
無効回答	72	6.3%
無回答	24	2.1%
回答者数	1,135	100.0%
総回答数	2,681	236.2%

問 12 「三重県子ども条例」についてお聞きします。

(1)あなたは、「三重県子ども条例」のことを知っていますか。(○は1つ)

	回答数	比率
名前も内容も知っている	42	3.7%
名前だけは知っている	356	31.4%
まったく知らない	695	61.2%
無回答	42	3.7%
総計	1,135	100.0%

(2)「知っている」と答えた人にお聞きします。
どのように知りましたか。(○は1つ)

	回答数	比率
学校(通知、学級通信など)	21	5.3%
テレビ、新聞、雑誌など	54	13.6%
家族、友だち、知人の話	15	3.8%
研修会、講演会	11	2.8%
ポスター、パンフレット	21	5.3%
県や市町村の広報紙	189	47.5%
その他	12	3.0%
無効回答	24	6.0%
無回答	51	12.8%
総計	398	100.0%

三重県子ども条例

平成二十三年三月二十三日

三重県条例第五号

子どもは、一人ひとりかけがえのない存在である。そして、子どもには生まれながらに豊かに育つための権利がある。それは、安心して生きること、虐待やいじめそしてあらゆる暴力や差別から守られること、自らの力を発揮して成長すること、そして、思いや意見が尊重されることである。子ども一人ひとりが人として大切にされ、豊かに育つことができるよう子どもの権利が守られなければならない。

全ての子どもには自ら育つ力と多くの可能性があり、子どもは自分が受け止められ、認められていると実感することで自己肯定感を高めることができる。また、子どもは、家庭や学校を始めとする地域社会での経験を通して、人との様々な関わりや多様な価値観に触れることで、人を思いやる心や自らの課題を乗り越える力を身に付けることができる。そして、次の世代を大切に育てることのできる大人へと育っていく。そのために、人と人が強い絆で結ばれた地域社会を形成し、子ども一人ひとりが力を発揮して育つことができる社会へと向かうことが求められている。

私たちは、児童の権利に関する条約の理念にのっとり、子どもの権利が尊重される社会の実現を目指すこととする。そのため、私たちは相互に連携し、協働して、子どもが豊かに育つことができる地域社会づくりに取り組むことを決意し、この条例を制定する。

(目的)

第一条 この条例は、子どもが豊かに育つことができる地域社会づくりについて、基本理念を定め、並びに県の責務並びに保護者、学校関係者等、事業者、県民等及び市町の役割を明らかにするとともに、施策の基本となる事項を定めることにより、これを総合的に推進し、もって子どもの権利が尊重される社会の実現に資することを目的とする。

(定義)

第二条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号の定めるところによる。

- 一 子ども 十八歳未満の者をいう。
- 二 保護者 親権を行う者、未成年後見人その他の者で子どもを現に監護するものをいう。
- 三 学校関係者等 教育、福祉その他の子どもの育成に関連する分野の事務に従事する者をいう。

(基本理念)

第三条 子どもが豊かに育つことができる地域社会づくりは、次に掲げる事項を基本理念として行われなければならない。

- 一 子どもを権利の主体として尊重すること。
- 二 子どもの最善の利益を尊重すること。
- 三 子どもの力を信頼すること。

(県の責務)

第四条 県は、前条に規定する基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、子どもが豊かに育つことができる地域社会づくりに関する施策を策定し、及び実施する責務を有する。

2 県は、前項の施策を策定し、及び実施するに当たっては、次条から第九条までに規定する役割に配慮するものとする。

3 県は、第十条の規定により、連携し、及び協働して行われる取組を支援するものとする。

(保護者の役割)

第五条 保護者は、基本理念にのっとり、子どもを大切に育てる責務を有することを認識するとともに、子どもが力を発揮して育つことができるよう努めるものとする。

(学校関係者等の役割)

第六条 学校関係者等は、基本理念にのっとり、子どもの安全の確保並びに子どもが安心して学び、及び育つことができる環境づくりに努めるものとする。

(事業者の役割)

第七条 事業者は、基本理念にのっとり、保護者が子どもを豊かに育てるために必要な雇用環境の整備に努めるとともに、地域において子どもの育ちを見守り、及び支える取組の推進に努めるものとする。

(県民等の役割)

第八条 県民及び子どもに関わる団体は、基本理念にのっとり、子どもが豊かに育つことができる地域社会づくりに关心を持ち、理解を深めることによって、子どもの育ちを見守り、及び支えるよう努めるものとする。

(市町の役割)

第九条 市町は、基本理念にのっとり、子どもの育ちを見守り、及び支える施策の推進に努めるものとする。

(連携及び協働)

第十条 保護者、学校関係者等、事業者、県民及び子どもに関わる団体並びに市町は、前五条に規定する役割を果たすに当たっては、相互に連携し、及び協働するよう努めるものとする。

(施策の基本となる事項)

第十二条 県は、子どもが豊かに育つことができる地域社会づくりに関する施策の策定及び実施に当たっては、次に掲げる事項の確保を旨とするものとする。

- 一 子どもの権利について、子ども自身が知り、及び学ぶ機会並びに県民が学ぶ機会を提供すること。
- 二 子どもに係る施策に関して、子どもが意見を表明する機会を設け、参加を促すとともに、子どもの意見を尊重すること。
- 三 子どもが、自らの力を発揮して育つことができるよう、主体的に取り組む様々な活動を支援すること。
- 四 子どもの育ちを見守り、及び支えるための人材の育成を行うとともに、保護者、学校関係者等、事業者、県民及び子どもに関わる団体並びに市町が行う活動の促進が図られるよう、環境の整備を行うこと。

(相談への対応)

第十三条 県は、子どもからの相談に対応する窓口を設置し、国その他の関係機関と連携した適切な対応を行うものとする。

(広報及び啓発)

第十四条 知事は、子どもの育ちについての県民の关心及び理解を深めるとともに、県民が行う子どもの育ちを見守り、及び支える活動を促進するため、必要な広報及び啓発を行うものとする。

(調査)

第十五条 知事は、子どもの生活に関する意識、実態その他のこの条例に基づき県が行う施策の推進に必要な事項を調査し、その結果を公表するものとする。

(年次報告)

第十六条 知事は、毎年、この条例に基づき県が行う施策の実施状況を評価し、これを年次報告として取りまとめ、公表するとともに、施策への反映に努めるものとする。

附 則

この条例は、平成二十三年四月一日から施行する。